



## 福島県環境創造センターが着工

### 三春町と南相馬市で起工式

福島県環境創造センターの起工式が5月9日には三春町で、同22日には南相馬市で行われた。同センターは東京電力福島第一原子力発電所事故での放射性物質により汚染された環境の早期回復と、県民が安心して暮らせる環境の創造を目的として、福島県が整備するもの。除染技術や放射性物質の環境動態に関する研究開発、詳細なモニタリング等を実施する中核施設として、同県が進める復興計画の重点プロジェクトとなっている。センターの主要施設は三春町と南相馬市の2か所に建設される。

三春町で行われた起工式には、佐藤雄平 福島県知事ら関係者約70名が出席。佐藤知事、井上信治 環境副大臣、亀岡偉民 復興大臣政務官、田中正朗 文部科学省大臣官房審議官らが鍬入れし、工事の安全を祈願した。風が強い薄曇りの中、多くの報道陣に囲まれ、式は厳かに行われた。

参加した佐藤県知事は、「美しく豊かな県土を取り戻すため、環境の回復・創造に向けた、調査研究を行う拠点として環境創造センターを三春町と南相馬市に整備する準備を進

めてきた。三春町の研究棟に入る日本原子力研究開発機構や国立環境研究所と緊密に連携を図り、除染技術の研究、放射性物質の動態調査などを実施するほか、IAEAとの協力プロジェクトに取り組むなど、世界の英知を結集した調査研究を進めたい。交流棟には、360度の全周映像を体験できるシアターを設置して、福島県の環境について、子供たちが学びながら楽しむ、楽しみながら学ぶ、未来を考える力を育んでいきたい」とあいさつした。



原子力機構の松浦祥次郎 理事長（＝写真左）は、「当機構は震災後の6月末に福島市に福島事務所を開設。ここを拠点として福島県とともに復旧・復興のため、環境モニタリング、ホールボディカウンターによる測定、生活環境の中での除染のモデル実証事業、公共交通機関を使った車載型空間線量率測定など、さまざまな取り組みを行ってきた。環境動態研究の活動も、最先端の計測技術を用いて測定を続けている。この環境創造センターが世界の最も重要な研究拠点になるものと確信しており、このセンターでの活動に関与することは我々の重要なミッションだと思う。国や県、三春町、田村市と連携・協力して人材育成、情報共有・コミュニケーション活動に努力し、力を注ぎたい。我々の努力が、避難されている方が懸念なく帰還・生活できることに役立つことを切望しています。」と述べた。

一方、南相馬市で開かれた起工式では佐藤知事、井上環境副大臣、亀岡復興大臣政務官、田中文科省官房審議官らが鍬入れを行った。



佐藤知事（＝写真左）は、「震災から4年目となる今年は、新しい福島の輪郭を明らかに作っていく新生ふくしま改造の年と位置づけ、引き続き皆さんとの連携を密にし、一日も早い環境回復の創造に取り組んでいきたい」とあいさつ。原子力機構の森山善範 理事（＝写真左下）は、「我が国唯一の原子力に対する総合的な研究開発機関として、環境試料の分析・測定、県民の皆様のホールボディカウンター測定、除染モデル実証事業、放射線のご質問に答えるためのコミュニケーション活動、国や自治体への除染に関する専門家の派遣など、復旧・復興に向けての様々な取り組みをさせていただいている。この南相馬市に設置される環境創造センターを拠点として、特に無人ヘリコプターを用いた遠隔モニタリングに関する研究を精力的に行っていきたい」との決意を述べた。



環境創造センターの三春町施設は4万6千平方メートルの敷地に本館、研究棟、交流棟が建設される。本館は来年7月に開所する予定。原子力機構が入るのは研究棟で、同じ施設に入居する国立環境研究所と福島県の三者で協力して環境の回復・創造に向けた調査・研究を行う。

一方の南相馬市施設は1万8千平方メートルの敷地に本館と放射線測定器の校正施設が建設される。開所は来年4月の予定。本館1階部分は福島県の放射線分析監視エリアで、原子力発電所周辺のモニタリング、安全監視を行う。2階が原子力機構の調査研究エリアで、放射線計測技術や環境回復・創造に向けた調査・研究を行う計画である。本館北側には、放射線測定器の校正を行う施設が整備される。同じ敷地内には、浜地域農業再生研究センター（仮称）、福島第一オフサイトセンター（仮称）も建設される。



南相馬市に建設される研究棟の完成予想図  
（福島県発表資料より引用）

#### TOPICS 福島 No. 49

独立行政法人日本原子力研究開発機構

福島研究開発部門 福島事業管理部

〒960-8031 福島県福島市栄町 6-6 NBF ユニックスビル 1階

TEL : 024-524-1060 FAX : 024-524-1073 HP : <http://fukushima.jaea.go.jp/>